

事例タイトル

「防災」活動の取組 八小地区の地域防災を考える会

基本情報

実施地区名	実施主体	関連する学校名	カテゴリ①	カテゴリ②
小平市	その他(ボランティア等)	小平市立小平第八小学校	シ 地域の関係機関と連携した学校外活動	
実施時期		主な対象		
令和4年6月11日(土)		児童、地域住民等		



取組の背景

平成15年、小平市社会福祉協議会スタッフの助言のもと、青少年対策八小地区委員会主催で「防災体験会」を始める。防災について体験してもらうことにより、多くの人に防災の重要性を認識してもらい、子どものうちから防災意識を持って、親子で防災を話し合う機会としている。
平成20年、「地域防災を考える会」を設立し、月1回の会議に教員も参加し、以後、「地域防災体験」として、全児童・保護者・地域住民の参画を得て実施している。

取組の工夫

- ・学校の実施案に沿って検討のうえ、実施しており、公開授業と同日に実施している。
- ・月1回の「地域防災を考える会」で内容を精査し、取組の基本理念を大切にしている。
- ・地域教育コーディネーターが連絡調整を行っている。
- ・地域防災の要である小平市消防団の第七分団の協力を得ている。

取組の様子

 <p>初期消化</p>	 <p>防災グッズ展示</p>	<p>参加者 約800名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災紙芝居 ・防災ゲーム ・新聞紙で作るコップ、皿、スリッパ ・ヘルプシート配付 ・煙ハウス ・通報 ・ロープ結束 ・救急救命、担架、救助袋 ・パーテーションハウスの組立て体験 ・防災倉庫の開示 ・マンホールトイレの組立、展示 <p>広報誌「おすそわけ」発行 1,800部</p>
---	---	--

その他

- ・全家庭(495世帯)に「小平市防災マップ」を配布
- ・実施後は振り返りを行い、保護者等の声を次回に活かしている。
- ・「地域防災を考える会」には、行政職員も参加しており、市の情報を共有している。
- ・避難所運営マニュアル作成(平成29年) → 現在、新型コロナウイルス感染症対応のマニュアルを検討中